

Ⅲ. 建物外部診断内容

【屋上】パラペット 床防水

現状写真

調査写真



部位名
屋上パラペット上部
全景



屋上パラペット上部
防水層 ウレタン防水
塗膜劣化



屋上パラペット上部
防水層 ウレタン防水
塗膜劣化

現状評価

1. 外壁仕上塗材

現状仕上塗材の種類	

2. 外壁劣化状況（現在現われている現象に*印をつけています。）

劣化症状		チェック
下地	下地(基材)の割れ	
	下地(基材)の反り、たわみ	
	下地(基材)の腐食、欠損、脆弱化	
	下地(基材)のはがれ	
	主要構造部の劣化	
仕上塗材	埃、排気ガス、油脂等の付着、カビによる汚染	
	塗膜表面の変退色、光沢低下	*
	粉化(紫外線などにより塗膜が劣化し表面が粉末状になる)	
	浮き、膨れ(塗膜が気体、腐食生成物を含んで盛りあがる)	
	ひび割れ、剥がれ、欠損	

3. 総合評価

劣化度	劣化度合い	評価
1	劣化が認められない	4
2	劣化が多少認められる	
3	改修計画の検討が必要である	
4	補修工事の必要がある	
5	早急な改修工事が必要である	

今後、建物の品質を維持する為の具体的提案

比較的きれいに管理されております。
ただ一部、経年変化により塗膜が薄くなってきている所があります。
現状はまだ機能をはたしているようですが、効果が無くなり、雨漏れ等が起こる前に改修することをお奨めします。

仕上塗材の提案	
提案塗材	洗浄の上、ウレタン防水
選択理由	現在の防水機能を生かしつつ、機能強化を行う
提案塗材	
選択理由	
提案塗材	
選択理由	